

平成 30 年度津山市地域包括支援センター活動実績について

【地域支援事業】

(1) 一般介護予防事業 【総支出事業費：15,045,008 円】

①高齢者実態把握事業

把握件数 1,263 件

②普及・啓発事業

・地域包括支援センターフェア

開催日：9 月 10 日 場所：美作大学 100 周年記念館 5 階 100 周年記念ホール

参加者：200 人

内 容：講演「認知症になっても心豊かに安心して生活できる津山に」

講師 竹内 裕 氏（認知症当事者）

パネルディスカッション

・講座・講話

対象	回数	延人数
こけないからだ講座	420	5,172
ふれあいサロン	44	801
老人クラブ	14	389
地区民協	56	1,302
その他の団体	115	2,652

内容（重複あり）	回数	延人数
地域包括支援センター	234	3,588
認知症	192	3,285
消費者被害	299	4,271
健康づくり・介護予防	23	326
高齢者虐待	5	112
介護保険	9	169

(2) 包括的支援事業 【①②③総支出事業費：97,935,179 円】

①総合相談支援業務

支援を必要とする高齢者に対して、介護保険サービスにとどまらず、適切なサービス、機関または制度の利用に繋げています。

総合相談（件数）		9,119
内 訳	来所	964
	電話	4,104
	訪問	3,204
	その他	847
実態把握		1,263

②権利擁護業務

介護保険事業者対象の高齢者虐待防止研修会を12月6日(木)に開催し、247人が研修を受講しました。

消費者被害情報として啓発チラシを2ヵ月に1回作成し、消費者被害防止の啓発に努めました。また、前期高齢者対象の消費者被害防止研修会を2月6日(水)に開催し、44人が研修を受講しました。

高齢者虐待相談対応件数		実50人（新規26人）
		延べ 1,962件
内訳 (重複有り)	身体的	621
	経済的	438
	心理的	559
	介護放棄・放任	344
成年後見制度の利用		73
日常生活自立支援事業		10
老人福祉施設等措置		22
消費者被害		8
その他		32

高齢者虐待についての事実を確認した結果、高齢者虐待とは異なる事例もありましたが、何らかの支援が必要な場合が多く、状況に応じて対応しています。

③包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

介護支援専門員同士のネットワークづくりと地域包括支援センターとの効果的な協働体制づくりのため情報交換会を開催しました。

開催日	内 容	参加者数
6月15日	地域包括支援センターの体制と業務について	77人
11月12日	被災地における取り組み・支援について	71人
3月7日	高齢アルコール依存症の特徴とその対応、断酒会、アルコールと健康を考える会について	69人

④地域包括ケア会議推進事業

【総支出事業費：514,426円】

- ・地域包括ケア会議（全域、加茂・阿波地区、勝北地区）

地域包括ケアシステムの構築に向けたネットワークづくりとして、新たなサービス（仕組み）や課題について検討しました。

会議名	回数
津山市地域包括ケア会議	4
津山市地域包括ケア会議ケアシステム部会	5
津山市地域包括ケア会議事業検討部会	3
加茂・阿波地区包括ケア会議	12
勝北地区包括ケア会議	12

- ・小地域ケア会議

連合町内会支部単位を基本として、地域住民と専門職が地域課題について話し合い、課題解決に向けての活動を継続実施しています。

圏域	支部名	開催回数	圏域	支部名	開催回数
東部	大崎支部	4	加茂 ・阿波	新加茂支部	5
	高野支部	2		西加茂支部	4
	広野支部	4		(物見町内会)	6
西部	城西支部	11		阿波支部	1
	二宮支部	2	勝北	広戸西支部	1
	院庄支部	3		新野東支部	5
	田邑支部	4		広戸東支部	0
南部	鶴城支部	1		日本原支部	1
	佐良山支部	7		勝加茂西支部	4
	城南支部	6		新野中央山形支部	1
北部	高倉支部	1		久米	大井東支部
中央部	東津山支部	1	倭文東支部		4
	城東支部	11	久米支部		4
	林田支部	3	大倭支部		3

(3) 認知症施策に関する事業

【総支出事業費：5,101,665円】

認知症ケアパスを作成し、関係機関への配布、広報活動に努めました。また、認知症の理解者を増やすためのサポーター養成講座やキャラバンメイトのフォローアップ研修、地域での見守り活動を実施するためにあったか声かけ模擬訓練を実施しました。そして、専門職で初期集中支援チームを組み、認知症本人や家族を支援しました。

- ・認知症サポーター養成講座 47回 1,167人(累計9,652人)
- ・フォローアップ研修会 1回 70人
- ・あったか声かけ模擬訓練 4回 (佐良山、新野東、大井東、市全体)
- ・初期集中支援チーム会議 11回 新規に29ケース
- ・認知症カフェ交流会 2回 32人
- ・その他 9月世界アルツハイマーデーに合わせて、市民ホールでの展示や津山城のライトアップの実施

(4) 任意事業

【総支出事業費：202,949円】

- ・家族介護支援事業（介護おたすけ講演会）

開催日	内 容	講師	参加者数
10月12日 (勝北保健福祉センター)	調理と栄養	佐藤 洋子 氏	19人
	音楽療法	内田 京子 氏	21人
10月26日 (久米支所)	口腔ケア	亘 美香 氏	10人
	アロマセラピー	淵野 恭子 氏	11人
11月8日 (津山総合福祉会館)	高齢者に多い病気と薬の正しい飲み方	松下 明 氏	25人
	アロマセラピー	淵野 恭子 氏	12人
11月15日 (加茂町福祉センター)	痛みと上手に付き合おう	平岡秀智氏、豊福まゆみ氏	31人
	音楽療法	内田 京子氏	19人

(5) 在宅医療・介護連携の推進

津山市在宅医療・介護連携協議会及び事業に関する各部会に参加し、医療関係者や介護保険事業者との連携により、在宅医療・介護の一体的な提供体制等について検討しています。

(6) 生活支援サービスの体制整備

- ・生活支援コーディネーターとの連携
- ・個別の生活課題を地域課題として整理・実践していくため意見交換会を開催

(7) 指定介護予防支援事業（介護予防等プラン作成）【総支出事業費：41,265,354 円】

予防給付対象高齢者（要支援1・2）に対して、介護予防ケアマネジメントを実施

月（審査月）		直営			委託	プラン 合 計	
		訪問・面接 の回数	電話・その 他の回数	サービス担 当者会議の 回数	プラン 実績		プラン 実績
4月	3月審査分	505	863	92	681	197	878
5月	4月審査分	491	993	114	683	198	881
6月	5月審査分	447	922	81	683	201	884
7月	6月審査分	458	1,071	83	698	207	905
8月	7月審査分	432	956	103	706	212	918
9月	8月審査分	445	926	95	694	215	909
10月	9月審査分	538	938	101	680	234	914
11月	10月審査分	478	927	92	694	240	934
12月	11月審査分	426	1,029	73	689	261	950
1月	12月審査分	436	831	74	685	263	948
2月	1月審査分	365	664	81	666	255	921
3月	2月審査分	432	951	123	664	259	923
合 計		5,453	11,071	1,112	8,223	2,742	10,965

利用者が自立した日常生活を営むことができるよう、また、介護予防プランの効果も確認していくためのアセスメントシートを作成し、サービス事業者との活用をしています。

- ・地域ケア個別会議

介護予防及び自立支援の観点から、各種サービス事業所が連携し効果的なサービスを提供するため、新規の訪問介護、通所介護サービス利用者等を対象に「地域ケア個別会議」での事例検討を実施…49回 164事例

- ・その他の事業

福祉用具、住宅改修支援として、理由書作成、手続きを支援…延 281 件
食の自立支援として配食サービスプラン、手続きを支援……………延 26 件

【介護予防支援事業の委託について】

(1) 介護予防支援事業の取り扱いについて

要支援認定者のケアプランについては、指定介護予防支援事業所である地域包括支援センターにおいて作成するか、地域包括支援センターから地域の居宅介護支援事業所へ委託し作成しています。

委託にあたっては、プラン作成を運営協議会の開催まで保留にすることができないため、事後において承認をいただいております。

(2) 委託先の追加について

前回承認をいただいた時点から追加となった委託事業所は、下記のとおりです。当該委託事業所は、居宅介護支援事業所又は介護予防支援事業所として指定されており、適切な対応が見込めることから委託を行いました。

名 称	住 所
SONPOケア株式会社 SONPOケア大田居宅介護支援	東京都品川区東品川4丁目12番8号
医療法人 社団 国立あおやぎ会 国立あおやぎ苑 富士見台介護相談センター	東京都国立市青柳3丁目5番地の1
医療法人 蘭和会 居宅介護支援事業所 蘭花	津山市河辺1155-6